

市長記者会見資料

- 1 保育施設及び学童保育所の待機児童数について
- 2 国の認定を受けた八王子市中心市街地活性化基本計画に基づく取り組み
- 3 総合水防訓練
～土砂災害を想定した訓練も

保育施設及び学童保育所の待機児童数について

本市は「子育てしやすいまちナンバーワン」を目指して、28年度に妊娠期から子育て期までを支援する「八王子版ネウボラ」の実施や、29年度に総合相談窓口となる「はちおうじっ子 子育てほっとライン」を開設、子どもの成長発達を切れ目なくサポートできるよう成長の記録「はちおうじっ子 マイファイル」を始めるなど、子育ての支援に積極的に取り組んできた。

今年度も、保育施設及び学童保育所の施設整備を進めるほか、温かい給食を中学生にも提供するため、給食センターを新たに整備し、さらなる学校教育の充実を図るなど、引き続き、子どもの豊かな育ちを支えていく施策に取り組む。

このたび、4月19日時点の「保育施設及び学童保育所の待機児童数」がまとまった。市全体では、申込児童数に対する施設定員は、すでに確保できている状況にあるが、地域や年齢によっては待機状態が今なお、生じている。しかし、前年と比較して待機児童数は減少しており、今後も保育ニーズに合ったきめ細かい対応を行っていく。また、学童保育所の待機児童に対しては、引き続き放課後子ども教室と連携し、一体的に推進することで、放課後の児童の居場所づくりに積極的に取り組み、さらに子育てしやすいまちを目指す。

1 保育施設について

(1) 待機児童数の推移

各年4月1日現在

| 区分 | 待機児童数 | 増減 (対前年) | 施設定員 | 増減 (対前年) |
|------------|-------|----------|---------|----------|
| 平成28年 | 139人 | | 11,322人 | |
| 平成29年 | 107人 | △32人 | 11,474人 | 152人 |
| 平成30年(速報値) | 56人 | △51人 | 11,667人 | 193人 |

| 区分 | 申込児童数 | 増減 (対前年) | 利用児童数 | 増減 (対前年) |
|------------|---------|----------|---------|----------|
| 平成28年 | 11,411人 | | 11,093人 | |
| 平成29年 | 11,541人 | 130人 | 11,308人 | 215人 |
| 平成30年(速報値) | 11,396人 | △145人 | 11,248人 | △60人 |

※平成28年度 施設定員－申込児童数 △89名
 平成29年度 施設定員－申込児童数 △67名
 平成30年度 施設定員－申込児童数 271名

(2) 待機児童への対応 (30年度)

・施設整備(新設・増改築・改修)補助10園 定員170人増(31年度の定員増)

2 学童保育所について

(1) 待機児童数の推移

各年4月1日現在

| 区 分 | 待機児童数 | 増減 (対前年) | 施設定員 | 増減 (対前年) |
|--------------|-------|----------|---------|----------|
| 平成 28 年 | 370 人 | | 6,244 人 | |
| 平成 29 年 | 283 人 | △87 人 | 6,600 人 | 356 人 |
| 平成 30 年(確定値) | 172 人 | △111 人 | 6,788 人 | 188 人 |

| 区 分 | 申込児童数 | 増減 (対前年) | 利用児童数 | 増減 (対前年) |
|--------------|---------|----------|---------|----------|
| 平成 28 年 | 6,200 人 | | 5,709 人 | |
| 平成 29 年 | 6,316 人 | 116 人 | 5,909 人 | 200 人 |
| 平成 30 年(確定値) | 6,400 人 | 84 人 | 6,090 人 | 181 人 |

※平成 28 年度 施設定員－申込児童数 44 名
平成 29 年度 施設定員－申込児童数 284 名
平成 30 年度 施設定員－申込児童数 388 名

(2) 待機児童への対応 (30年度)

- ア 小学校の教室を利用した居場所の確保 1か所開設
- イ 放課後子ども教室の拡充 実施校64→69校(高尾山学園を除く全小学校で実施)
週5日実施校21→35校
- ウ 施設整備(新設・増設・移転)補助4か所 定員82人増(31年度の定員増)

<問い合わせ>

保育施設について

子ども家庭部子どものしあわせ課長 澤田 電話042-620-7391

学童保育所について

子ども家庭部児童青少年課長 小池 電話042-620-7246

国の認定を受けた

八王子市中心市街地活性化基本計画に基づく取り組み

次の100年に向け、本市の顔としてふさわしいにぎわいと魅力ある中心市街地を形成していくため、平成30年3月に国の認定を受けた「八王子市中心市街地活性化基本計画」に基づき、中心市街地の都市機能の増進と商業活力の向上を図る活性化事業を官民一体となって取り組む。

1 中心市街地活性化基本計画について

- (1) 認定計画 八王子市中心市街地活性化基本計画
- (2) 計画期間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで（5年間）
- (3) 計画区域 JR八王子駅及び京王八王子駅を中心とした商業・業務・公益施設集積エリア及び国道20号沿いの旧宿場町のエリア（面積 約115ha）
- (4) 基本理念 世代をつなぎ、輝き続けるにぎわいのまち
～来心地（きごこち）と居心地（いごこち）の良さの両立を目指して～
- (5) 掲載事業 87事業

2 基本理念に基づく方針と取り組み

- (1) 方針 「来心地も居心地も良い暮らしやすいまちづくり」
取り組み まちを回遊しやすくする歩行空間や、誰もが気軽に休める滞留空間の整備など
- (2) 方針 「出店したくなる魅力あるまちづくり」
取り組み 出店促進事業の充実、新規出店者に対する支援など
- (3) 方針 「買い物が笑顔に繋がるまちづくり」
取り組み 店舗同士を繋ぐ、買い回りしたくなる仕組みの構築、まちに来やすい環境の整備など

【参考】認定までの経過

- 平成28年12月 中心市街地整備推進機構に（一財）八王子市まちづくり公社を指定
- 平成29年4月 八王子商工会議所及び中心市街地整備推進機構が共同で八王子市中心市街地活性化協議会を設立
- 平成30年2月 内閣府に認定申請
- 平成30年3月23日
内閣総理大臣による認定（11件が同時認定。うち八王子市、埼玉県寄居町、佐賀県基山町の3件が新規計画）

総合水防訓練 土砂災害を想定した訓練も

集中豪雨や台風などの水害に備え、5月19日に総合水防訓練を実施する。台風の接近に伴って、河川が増水し堤防の高さを越える越水や道路冠水、建物への浸水危険が高まった想定のもと、消防署や八王子市消防団、地域の防災組織などと協力して、土砂災害を想定した救出訓練をはじめ、さまざまな訓練を実施し、地域住民・団体の防災意識の高揚を図る。

1 概要

- (1) 日時 平成30年5月19日(土) 午前9時30分～11時30分
- (2) 会場 八王子市役所本庁舎北側浅川河川敷広場(元本郷町四丁目21番先)
- (3) 訓練想定 台風の接近に伴って、強い雨が断続的に降り続いたことにより、河川が増水し、越水や道路冠水、建物への浸水危険が高まったと想定
- (4) 参加団体 八王子消防署、八王子市消防団、第九消防方面本部消防救助機動部隊、八王子・高尾・南大沢警察署、陸上自衛隊第一施設大隊、東京都南多摩西部建設事務所、東京消防庁災害時支援ボランティア、八王子女性防火協会、八王子消防少年団、八王子市赤十字奉仕団、近隣自主防災組織

2 訓練内容

土砂災害を想定した救出訓練を含め、下記の訓練を行う。

- ・指揮本部運営訓練
- ・監視警戒訓練
- ・水防工法
- ・住民参加型訓練
- ・救出救助訓練
- ・給食・給水訓練
- ・展示(土砂災害に関するパネル・車両など)

3 市内の土砂災害防止法に基づく警戒区域(平成30年3月29日現在)

- ア 警戒区域 …3,656箇所(都内全体…12,341箇所)
- イ 特別警戒区域 …3,230箇所(都内全体…9,447箇所)

